



Love Who You Are

女優 アン・ハサウェイ

すべての女の子へ
「自分をいつくしみ、人生を愛して」

雑誌『ELLE』が主催する「第29回ウイメン・イン・ハリウッド」において、受賞者8人のうちの1人に選ばれた、米人気女優アン・ハサウェイ。順風満帆なキャリアを歩んできたように思える彼女だが、壮絶なバッシングを乗り越えてきた過去を持つ。女性に向けられる憎悪や暴力を否定し、女性たちに勇気を与えるためのメッセージを発信した。



■アン・ハサウェイ

1982年、ニューヨーク市生まれ。名は、ウィリアム・シェイクスピアの妻アン・ハサウェイに由来。高校卒業後、ニューヨークの俳優養成学校に入学し、舞台経験を積む。2001年公開の『プリティ・プリンセス』で映画デビュー。2012年の映画『レ・ミゼラブル』でアカデミー賞助演女優賞とゴールデングローブ賞を受賞した。

59 「女性のために喜ぼう」

If it's OK, I want to mention a few things that have been on my mind.

First, I am very happy for Sydney Sweeney. Where is she? Sydney? Sydney Sweeney, this is a phenomenal way to be in your 20s. Congratulations.

I am also happy for Olivia Wilde on her stunning transition into directing; Zoe Kravitz for achieving icon status; Michelle Yeoh on being a higher being among us; for Sigourney Weaver for your eternal epicness; and for Ariana DeBose for doing the thing as herself. I am so happy for Issa Rae. I am so happy that you talked into that mirror and have taken it all the way to mogul status. And I am so, so, so happy and grateful to Nina Garcia for organizing this night of celebration and culture and for including me in it.

mention:

～について言及する、述べる

be on someone's mind:

～の気に掛かっている

Sydney Sweeney:

シドニー・スウィーニー

▶以下、スピーチに登場する俳優についてはp.109コラムを参照されたい。

phenomenal:

驚くべき、すごい

stunning:

見事な、素晴らしい、驚くべき

transition into:

～への移行、転身

directing:

映画監督、監督業

status:

地位、立場

higher being:

神のような存在、飛び抜けた存在

eternal:

永遠の

epicness:

《話》素晴らしさ、偉大さ

you talked...mirror:

▶ドラマ『インセキア』で、レイが鏡の中の自分に話しかけたりラップしたりするシーンが「Mirror Moments (鏡の時間)」として見せ場になっている。

mogul:

重要人物、大物

grateful:

うれしい

Nina Garcia:

ニーナ・ガルシア ▶ELLE誌の現編集長。

organize:

～を企画する

よろしければ、私が気に掛けていることをいくつかお話ししたいと思います。

まず、シドニー・スウィーニーさんのことを心からうれしく思います。彼女はどこ？ シドニー？ シドニー・スウィーニーさん、20代でこれは驚異的ですよ。おめでとうございます。

そして、やはり心からうれしく思います、オリビア・ワイルドさんが監督業に見事な転身を遂げたことを。ゾーイ・クラビッツさんがアイコンとしての地位を確立したことを。ミシェル・ヨーさんが(出演作のように)この世にいながらにして超越的な存在であることを。シガニー・ウィーバーさん、あなたが永遠に偉大な存在であることを。アリアナ・デボーズさんが自分らしさを貫いて活躍していることを。イッサ・レイさんのこともとてもうれしく思います。あなたがああやって鏡の中の自分に話しかけて、「大物」の地位を築くに至ったことがすごくうれしいです。そして本当に、本当に、心からうれしいし感謝しています、ニーナ・ガルシアさんがこのお